

平和への誓いを新たに
みやま市戦没者追悼式



▲遺族による献花

10月21日、まいピア高田でみやま市戦没者追悼式が開催されました。新型コロナウイルス感染症の予防のため、例年より規模を縮小し、遺族の代表や関係者など、約50人が参列。戦争で命を落とした1610柱の御霊に黙とうをささげました。松嶋市長は、「改めて平和を願い、世界の恒久平和の実現に、あらゆる努力を怠らないことを誓います」と式辞を述べました。

秋の味覚に触れる
芋掘り体験



参加した児童からは「大きいサツマイモが採れてうれしかった」「初めて芋掘りをしたけど楽しかった」といった感想が聞かれました。

11月1日、白石農園（山川町尾野）でサツマイモの芋掘り体験会が行われました。家族連れなど23人が参加し、収穫の後は、主催の「菜の花ガールズ」のみなさん手作りのサツマイモの天ぷらやおにぎり、だご汁などが提供されました。



より安心な放課後を
瀬高放課後児童クラブ竣工式



11月7日、瀬高放課後児童クラブの竣工式が行われました。3校統合により瀬高小学校となり児童が増えたことにもない増築された建物は、テラスで既存の児童クラブ建物とつながっています。新たな建物には3つの学習室を備え、172人まで対応が可能です。同時に行われた内覧会では同児童クラブの児童や関係者などが見学し、新しい施設完成への喜びの声が聞かれました。

運転中の危険を再認識
シルバー・セーフティ・ドライビング



▲運転中の死角を確認

10月28日、瀬高自動車学校で「シルバー・セーフティ・ドライビングスクール」が行われました。講習には市内の65歳以上の18人が参加。車からの死角がどのくらいあるのかの確認や、アクセルとブレーキの踏み間違い防止、反射材の効果の説明などが行われました。参加者からは「講習のときだけでなく、日々の運転の中でも緊張感を持つように心がけたい」といった感想が聞かれました。

ありがとう



延命地藏尊世話会のみなさん

延命地藏尊世話会より災害義援金



日本共産党のみなさん

日本共産党中央委員会、同党福岡県委員会より災害義援金

入賞おめでとうございます

第35回福岡県高等学校総合文化祭書道部門で入賞



▲県大会での作品を披露する阿部さん

10月26日、第35回福岡県高等学校総合文化祭書道部門の揮毫大会で全国大会に推薦された、大牟田北高校書道部の阿部さくらさん（瀬高中出身）が報告のため市役所を訪れました。県大会で書いた作品を披露した阿部さんは「全国大会でも、自分の納得できる作品を書きたいです」と抱負を語りました。全国大会は来年7月から和歌山県で開催されます。

下校時間も安全に

みやま安全運転運行管理協議会より反射安全タスキを贈呈



みやま安全運転運行管理協議会から市内の中学1年生全員へ「反射安全タスキ」が贈られました。同協議会は、事業所における交通事故防止活動の促進を図ることを目的とした団体です。例年、夕暮れ・夜間の交通事故防止を図るために中学生に反射安全タスキを贈り、交通事故防止対策の推進に努めています。今年は11月4日に山川中学校で贈呈式が行われました。

建設現場を見学しました

県道今福陸橋 見学会（岩田小学校）



10月19日、岩田小学校の3、6年生の児童たちが、建設中の今福陸橋（高田町今福）の建設現場を見学し、未舗装の橋に絵の具やチョークで鳥や桜の木や校章などの絵を描きました。この陸橋は令和3（2021）年春に開通予定。JR九州鹿児島本線をまたぐので、踏み切り待ちをしないで渡ることができるようになります。※陸橋は開通前には舗装され、絵は見えなくなります。